

文芸誌「三潮」第46号執筆者一覧

表紙絵

熊澤 尚彦(三沢小学校) 「未来」

グラビア

田澤 文雄(退職教職員) 「逞しき津軽の野鳥」

特別寄稿

高森 美由紀(小説家・児童文学作家) 「読書と執筆」

テーマ投稿

「旅」

青森県高等学校文化連盟文芸部
令和4年度入賞作品

「詩部門」、「短歌部門」、「俳句部門」、「散文部門」、「読書体験記部門」

挿絵

石岡 英夫、逢坂 清悦、菊池 治夫、今 寿彰
品田 浩、田中 功、寺田 肇、野呂 俊光

カット

荒谷 ひとみ、一戸 義規

テーマ投稿

《俳句》

No.	執筆者
1	辻口 風来坊
2	外崎 我居宙
3	藤田 則昭
4	菊池 信子
5	鎌田 徹郎
6	土田 紫翠
7	建部 正昭
8	宮内 香宝

《短歌》

No.	執筆者
1	田邊 亨
2	長利 冬道
3	唐 利典
4	遠藤 加奈子
5	関 柳人
6	佐藤 静子
7	三上 瑛子
8	田中 智子
9	浅利 正人

《狂歌》

No.	執筆者
1	ささしゅう
2	樋川 裕子

《川柳》

No.	執筆者
1	稲見 則彦
2	對馬 洋子
3	佐藤 光友
4	ヤツメうなぎ

通常投稿

《随想(エッセイ)》

No.	執筆者	題 名
1	三浦 順一郎	みんな、聞いて、雪の話だよ
2	盛 知香子	ある日の日記より
3	工藤 修	ユニークな校長二人
4	国分 光明	「注文の多い猫」と「注文の少ない猫」
5	橋本 ヤス	万が一
6	伊藤 昭雄	追憶の1968年
7	久慈 聡子	青池
8	三浦 榮一	比島の友情を深めてカモテ会慰霊同行記
9	秋山 隆	青森県の風土 過去・現在・未来
10	建部 正昭	セミナリウム西の浜
11	葛西 美奈子	黄土季節川
12	樋川 裕子	つれづれなるままに～21人の今
13	船橋 敏昭	努力は積み重ねると崩れる？

《文芸評論・書評》

No.	執筆者	題 名
1	山本 隆悦	小説家・向井豊明 -方言へのこだわり-
2	佐々木 唯雄	「則天去私」と『明暗』《対話編》
3	浅利 正人	プーシキン『大尉の娘』

《児童文学(童話も含む)》

No.	執筆者	題 名
1	神 光子	ともちゃん雲さん

《紀行・ルポルタージュ》

No.	執筆者	題名
1	成田 滋彦	南の島で世界遺産(縄文遺跡群)のヒントをえた
2	田澤 文雄	雛の奇跡的な巣立ちーチョウゲンボウー
3	佐藤 元界	伊藤國男の馬像
4	西谷 ともえ	碑を訪ねて4~明治高等小学校之跡

《自伝・評伝》

No.	執筆者	題名
1	鎌田 徹郎	ソフトバレーボールの素誕生秘話
2	遠藤 隆司	教育回顧録③
3	後藤 孝夫	音楽との出会い

《詩》

No.	執筆者	題名
1	長利 冬道	コインランドリー
2	おさない としお	旅をタビする
3	小山内弘海	植物観察会
4	對馬 洋子	「美しいものとは」「ピエロの涙」「ありがとう」
5	木村 洋志	MY FAVORITE SONGS
6	山本 伊織	少女A
7	江渡 浩三郎	記憶の片隅から(XIII)

《短歌》

No.	執筆者	題名
1	田邊 亨	白鳥の群れ
2	向山 敦子	愛猫
3	唐 利典	鎌倉の水琴窟
4	遠藤 加奈子	夏のれん
5	畑山 房光	滂沱の涙
6	Snow-apple	散らかった教室内のごたごたを短歌に託して思いを綴る
7	浅利 茂雄	異界からの御告げ
8	関 柳人	人生の旅
9	佐藤 静子	美しいあの声は誰
10	三上 瑛子	認知症かな
11	田中 智子	旅の風
12	五戸とし子	今夏二〇二二

《俳句》

No.	執筆者	題名
1	外崎 我居宙	歌姫藤圭子
2	藤田 則昭	春障子
3	菊池 信子	茶の花の
4	村松 圭治	中国旅行
5	土田 紫翠	津軽ねぶた三百年祭
6	宮内 香宝	盆の月

《川柳》

No.	執筆者	題名
1	辻口 風来坊	戯れ
2	稲見 則彦	面立ち
3	佐藤 光友	生きる力

《小説(フィクション)》

No.	執筆者	題名
1	小山田 良三	『しかしそうして』前編
2	長内 勝	朝焼けに駆ける
3	松越 文雄	北岳で
4	梶浦 公平	アレクサのつぶやき
5	竹浪 和夫	希望の歌
6	さいとう たかお	父の手
7	堤 政暁	金の橋

青森県高等学校文化連盟文芸部 令和4年度入賞作品

《散文部門》 小説

賞名	作品名	学校名	学年	氏名
最優秀	阿吽	青森高等学校	3	福士 愛佳

《散文部門》 随筆

賞名	作品名	学校名	学年	氏名
最優秀	バス	青森高等学校	2	間山 紗菜

《読書体験記部門》

賞名	作品名	学校名	学年	氏名
最優秀	私の扉をたたいた音	八戸高等学校	3	笹森 知愛

《詩部門》

賞名	作品名	学校名	学年	氏名
最優秀	喪失	青森高等学校	3	長内 ののか

《短歌部門》

賞名	作品	学校名	学年	氏名
最優秀	向日葵の垂直のみを信じたる幼さの果て成人の不安	八戸西高等学校	3	記田 遥菜
優秀	混沌に鋭く入れる銀のメスを誰も持たない国際会議	八戸西高等学校	3	馬場 菜摘
〃	ウクライナ戦火に戸惑う人がいる鳴いて止まないひぐらしの声	八戸西高等学校	3	齋藤 歩夢
〃	結局は「愛されたいね」って答えに集約されて血が滲んでいる	弘前学院聖愛高等学校	2	今 初寧

《俳句部門》

賞名	作品	学校名	学年	氏名
最優秀	凍雨降る若き兵士の血の上に	東奥学園高等学校	3	池田 莉子
優秀	万緑や絶望の人歩みだす	八戸西高等学校	3	角田 力登
〃	父島に嫁に行く姉朧月	八戸西高等学校	3	向井 心和
〃	明易や友に手をふる二番線	八戸西高等学校	3	田中 陸翔

※機種依存文字や常用外の漢字につきましては、平易な文字または、仮名などで代用しておりますので、ご了承ください。